

産学協力研究委員会「日本におけるケミカルバイオロジーの新展開第 189 委員会」  
第 4 回定例会 委員会議事抄録

日時：平成 28 年 3 月 2 日（水）14:40-17:30

場所：大手町サンケイプラザ 3F 304 号室 東京都千代田区大手町 1-7-2

出席者：【敬称略】

長田 裕之(理化学研究所) 遠藤 正志((株)LSIメディエンス)  
阿部 圭一(サントリーグローバルイノベーションセンター(株))  
櫻井 邦弥(味の素製薬(株)) 永野 栄喜(住友化学(株)) 浅見 忠男(東京大学)  
上村 大輔(神奈川大学) 横田 博之(アステラス製薬(株)) 上杉 志成(京都大学)  
岡部 隆義 (東京大学) 掛谷 秀昭(京都大学) 河岸 洋和(静岡大学) 菊地 和也(大阪大学)  
新家 一男(産業技術総合研究所) 菅 裕明(東京大学) 袖岡 幹子(理化学研究所)  
吉田 稔(理化学研究所) 木村 禎治(エーザイ(株)) 嶋田 泰宏(富士フイルム(株))  
清水 力(クミアイ化学工業(株)) 鈴木 賢司(大鵬薬品工業(株)) 副島 義臣(ロート製薬(株))  
巾下 広(小野薬品工業(株)) 舛屋 圭一(ペプチドリーム(株)) 水島 淳(日本たばこ産業(株))  
由井 慶((株)ファンケル) 吉田 潔充(石原産業(株)) 米沢 実(Meiji Seika ファルマ(株))  
平野 弘之(理化学研究所) (委員 29 名)

議事内容：

(1) 前回 第 3 回（平成 27 年 12 月 8 日）議事録 資料 1 の確認

(2) 「平成 28 年度の活動について」

○平成 28 年度の委員会活動は 6 月、10 月、12 月、3 月を予定し

開催候補日程を委員各位にメールにて調整する旨報告

( 会議開催後 メール連絡により調整の上、下記定例会日程を連絡(3 月 15 日)した。 )

<平成 28 年度 第 189 委員会 定例会日程>

第 1 回定例会（東京）(2016 年 6 月 10 日（金）午後

第 2 回定例会（地方 1 泊予定）(2016 年 10 月 26 日（水）～27 日（木）

第 3 回定例会（東京） (2016 年 12 月 7 日（水）午後

第 4 回定例会（関西予定） (2017 年 3 月 1 日（水）午後

○10 月 地方 1 泊予定の開催地

合成物質による世界最初の化学療法剤サルバルサン(606 号)をパウル・エールリヒとともに開発し 1911 年にノーベル化学賞と 1912 年・1913 年にノーベル生理学・医学賞の候補に挙がっていた秦佐八郎の縁の地を候補とした・

(会議開催後 秦佐八郎の記念館等の所在は島根県益田市美都町を確認

森鷗外記念館(島根県鹿足郡津和野町町田)と検討 )

○国際シンポジウムについて

上杉委員より奈良ホテルを会場として企画案紹介 配布資料にて説明

(平成 28 年度募集の JSPS 事業に応募し採択後の開催年度は平成 29 年度(2018)となる)

(会議開催後)

担当委員により海外からの講演者の候補推薦、要望また、自ら参加するベンチャー企

業の紹介を企業から聴取し、横田委員が取りまとめることとなった。)

(

その他)

○来年度新入会

- ・櫻井 香里 特任准教授 東京農工大学工学府 生命工学専攻
  - ・荒井 緑 准教授 千葉大学大学院薬学研究院活性構造化学
- 御両名が平成28年度より参画されることを報告した。

(会議開催後)

学界委員として

- ・油谷 浩幸先生 東京大学先端科学技術研究センター 教授
- ・藤本ゆかり先生 慶應義塾大学 理工学部化学科生体分子化学研究室 教授

産業界委員として

J S R ライフサイエンス株式会社 執行役員 技術統括部長 宮本 秀俊 氏の推薦があった、幹事会委員に賛否確認し異なく 平成28年度より参画頂く予定。

○平成28年度特別事業「知識や技術の伝承等とりまとめ経費」申請状況

第4回委員会開催日(3月2日)では採否は決まっておらず、4月頃となることを連絡した。

(会議開催後)

3月29日 採択された旨連絡あり。

○会報誌について

発表各委員より送付された要旨をとりまとめ作成中

○平成27年度活動報告

**【第一次締切】** 平成28年3月7日(月) 1月31日時点の状況報告する旨 確認。

(2) 研究会 15:00-16:50 (委員 29名 他3名)

1. 「Target Identification: 展望と課題」

理化学研究所 吉田 稔先生

2. 「JT 医薬総研におけるケミカルバイオロジーの取組み」

日本たばこ産業株式会社 水島 淳先生

3. 「ファンケルにおけるヘルスサイエンス研究～ケミカルバイオロジーの視点から～」

株式会社ファンケル 由井 慶先生

特別講演 16:50-17:30 (講演 30分+質疑 10分)

4. 「次世代ゲノム創薬」

東京大学 先端科学技術研究センター

教授 油谷 浩幸先生

以上

研究会終了後 会場を大手町サンケイプラザ 3F 310号室に移し

意見交換会を開催した。